

# つくばSD2号

## 短稈コシヒカリ低アミロース型品種：耐倒伏性の良食味・高収量品種

### 1. 育成経過

「つくばSD2号」は母本に短稈コシヒカリ（半矮性形質を保有するコシヒカリ同質遺伝子系統）、父本に半糯形質を保有する「ミルキークイーン」を用いて人工交配を実施し、DNAマーカー選抜で育成された短稈コシヒカリ低アミロース型品種である。本品種は「IR24」に由来する半矮性遺伝子 *sd-1* を保有する。また、「ミルキークイーン」に由来する半糯形質遺伝子 *wx* を保有する。

### 2. 背景と狙い

「ミルキークイーン」は「コシヒカリ」の突然変異により半糯形質を獲得した低アミロース品種である。炊飯米の粘りが強く冷めても硬くならず良食味であるが、コシヒカリ同様、稈長が長く、倒伏し易い。このため施肥を慎重に行う必要があり、収量にも限界がある。そこで短稈で作り易く収量性の高い「ミルキークイーン」型品種の育成を目指した。

### 3. 品種特性

- (1) 「つくばSD2号」は「ミルキークイーン」と「短稈コシヒカリ」を交配した短稈・多収性の半糯（低アミロース）品種である。ミルキークイーン同様に飯米は冷めても硬くならず良食味である。
- (2) 稈長は「ミルキークイーン」より15cm程度短い（稲姿の写真）。
- (3) 出穂期は「ミルキークイーン」、「コシヒカリ」と同等であり、作付適地も「ミルキークイーン」「コシヒカリ」と同様である。
- (4) 育成地における生産力検定において収量は標肥条件で「ミルキークイーン」の114%であった。穂数は「ミルキークイーン」と同等で、玄米千粒重は0.8g重かった。
- (5) いもち病抵抗性遺伝子型は「コシヒカリ」同等と推定される。
- (6) アミロース含量は2015年～2017年の実績で、年次により12～13%であった。

### 4. 参考情報

- (1) 品種登録関係  
品種登録番号 第21431号 平成24年2月21日 登録
- (2) 産地品種銘柄設定済みの県（平成29年度）：秋田県、山形県、福島県、茨城県

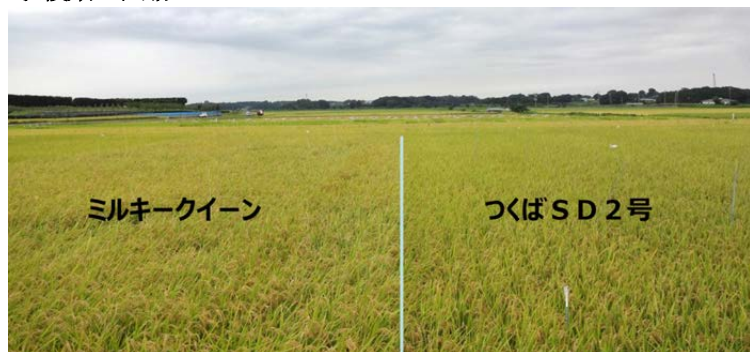
### 5. 稲姿、収穫期の圃場

#### 出穂期の稲姿比較



2015年8月19日 兵庫県  
住友化学(株)加西試験農場

#### 収穫期の圃場



2017年9月15日 茨城県桜川市真壁町（住友化学(株)真壁試験農場）

#### ●問い合わせ先：

住友化学株式会社 アグロ事業部コメ事業推進部普及チーム

TEL：03-5543-5786

(2018年1月)